

発議案第 3 号

盛岡市の雇用対策の充実を求める意見書について

標記について、別紙のとおり提出いたします。

平成 30 年 7 月 26 日

提出者 盛岡市議会高校生議会雇用対策委員会

委員長 村井菜々花

副委員長 中村 浩輔

藤原 光希

大森 舜也

井上 栞菜

佐々木七夕

木戸 詩織

佐々木颯太

盛岡市議会高校生議会議長 中澤 達哉 様

盛岡市の雇用対策の充実を求める意見書

私たちは、市内の高等学校に通学する高校生の視点から、盛岡市の将来に向けて、雇用対策委員会の所管事項（個別テーマ「雇用」）に関し、以下の項目について提案するものです。

記

- 1 地元企業への理解を深めるために、多くの中高校生がインターンシップや職業体験を行う機会をふやし、SNSなどを通してその情報を周知すること。
- 2 高校生のアルバイト禁止を一部緩和するなどして対価を得る経験をふやし、地元企業への雇用のイメージを持てるようにし、県外への流出を防ぐこと。
- 3 バスセンター跡地など市内の空き地を利用し、多くの企業が入居できるような施設を建設し、正規雇用者を増やす取り組みを進めること。
- 4 障がいのある人や通院を要する人の雇用が進まない現状にあることから、障がいの等級別の雇用制度を導入し、仕事への選択肢をふやすほか、雇用した企業への表彰などを通じて、あらゆる市民が平等に雇用につながる機会をふやすこと。

以上、意見書を提出します。

平成 30 年 7 月 26 日

盛岡市議会高校生議会